2026年06月09日 Ver.1.0

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	頭頸部癌に対する放射線治療における味覚障害とリスク臓器の線量の評価			
② 実施予定期間	実施許可後 から 2030年3月31日			
③ 対象患者	対象期間中に当院放射線治療科で甲状腺癌を除く頭頸部癌(口腔癌、鼻副鼻腔癌、上咽頭癌、中咽頭癌、下咽頭癌、喉頭癌、唾液腺癌)に対して放射線治療を受けられた18歳以上の患者さん			
④ 対象期間	2015年1月1日 から 2024年12月31日 追跡期間　2026年6月1日まで			
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院			
⑥ 対象診療科	放射線治療科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、歯科口腔外科			
⑦ 研究責任者	氏名	眞鍋　裕気	所属	山口大学医学部附属病院放射線治療科
⑧ 使用する情報等	研究対象者背景：現病歴、放射線治療開始時の年齢、病期、喫煙歴、飲酒歴、性別、身長、体重、原疾患、合併症、既往歴、パフォーマンスステータス、前治療、内服薬、化学療法併用の有無（有の場合、その内容)、血液検査データ、頭頸部手術歴の有無 画像データ： CT、MRI、PET、喉頭内視鏡画像、放射線治療時に取得した画像 放射線治療のデータ：照射線量、照射方針、放射線治療計画情報・照射線量分布、正常臓器の照射線量・体積、放射線治療の開始日/終了日、照射方法 予後・転帰：副作用の有無・種類・内容・程度の評価日、再発の有無・形式・後治療の内容、味覚に関する情報、口渇に関する情報			
⑨ 研究の概要	頭頸部癌の放射線治療では味覚障害や口渇といった副作用が生じやすいです。舌や唾液腺といった正常臓器の照射線量との関連がいわれていますが、まだまだ明らかでない点も多くあります。本研究では甲状腺癌を除く頭頸部癌に対して対象期間に放射線治療を受けた患者さんの副作用、味覚障害や口渇の程度と、回復状況について、正常臓器の照射線量を含めた予測できる因子を明らかにすることが目的です。また解析により得られた予測モデルの放射線治療における有用性を検討します。			
⑩ 実施許可	実施許可日	2026 年 7 月 9 日		

⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。 詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。			
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。			
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。			
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。			
⑮ 研究の資金源	奨学寄付金			
⑯ 利益相反	ありません。			
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	山口大学医学部附属病院　放射線治療科　担当者：眞鍋裕気			
	電話	0836-22-2966	FAX	0836-22-2471